

# 美しい式番街(緑の号)

南流山式番街自治会・緑化専門委員会



当マンションの緑化活動について、8月に野村リビングサポートの機関紙「住まいる ONLINE」の取材がありました。近刊の冬号(右図)で記事が掲載されましたので紹介します。

## gardening special

コープ野村南流山式番街/緑化専門委員会

### 有志とボランティアでマンションに彩りを

千葉県流山市にあるコープ野村南流山式番街は、周囲に美しい植栽を配した花と緑あふれるマンションです。ここでガーデニングに取り組んでいるのは、有志で構成される緑化専門委員会と主婦ボランティアです。きっかけは10年ほど前の大規模修繕工事。美しく生まれ変わる建物にあわせて、外構も美化しようという意見から管理組合のもと、大規模修繕委員会と共に協力し合う形で「緑化専門委員会」が発足しました。

マンション全体の緑化整備は管理組合が植栽業者に委託しています。皆さんの活動の場は、植栽業者の手の届きにくい日常目にする身近なフィールド、花壇やプランターなどにコニファーや草花をアレンジしてマンションに彩りを与えています。また、5年ほど前からは年中通してグリーンだという魅力から「洋芝」を育て始めました。地面を掘り起こし、ふるいにかけて、肥料を混ぜて…と土づくりから始め、

今では、きれいな芝生の緑が目にあざやかです。

発足以来、都度の除草や水撒き、施肥、数ヶ月に1度の種の追い蒔きなど皆で協力し、定期的に会合の場をもち、意見を出し合いながら続けています。費用もリサイクル活動で得られる

流山市の助成金をプールした緑基金から支出しています。緑化に成功した秘訣をメンバーの方々は次のように言っています。「無理をせずできることから行動する」「リーダーに任せきりでなく、各人が目的、意義を考える」「各自が気付いたことを自分のペースで行う」。どの言葉にも皆さんの強い意気込みと真摯な思いが感じられます。

ところで昨年、駅から往来するマンションの入口にオブジェが完成しました。皆でアイデアを出し合いデザインしたもので、中心にマンション名を施し、周囲をグリーンでアレンジしたこだわりの作品、新しい「マンションの顔」です。緑化が広がるにつれて、コープ野村南流山式番街では居住者同士が声を掛け合うことが多く、また花の株分けなど近隣の住民との交流も増えてきたそうです。



▲緑化専門委員会とボランティアの方々



▲自分たちでデザインしたオブジェ



▲緑化活動の様子



▲プランターを利用した車道との境界



▲自分たちで取り付けた散水ホース



▲古いタイヤを利用したプランター